

考えよう

猫との生活

快適に過ごせるまちに

町内では、飼い主のいない猫に関する相談が年々増えています。

寄せられる主な相談

- 猫が敷地内に入ってきて粪や尿をするで困っている
- 飼い主のいない猫が繁殖して困っている
- 飼い主のいない猫が、ごみを散らかすため汚い

飼い主のいない猫に餌を与えないでください

餌わざに餌だけを与えると、猫が繁殖しすぎてしまい、不幸な命を生むことに繋がります。また、飼い主のいない猫は、人が与える餌に頼ることで自立できず、交通事故や病気、虐待の被害に遭うリスクも高まります。周囲の住民とのトラブルが発生することもあり、何の罪もない猫にその矛先が向けられることもあります。

飼うなら「室内飼い」で大切に

猫を飼うときは、できるだけ室内で大切に育てていただけると安心です。外で暮らす猫たちは、交通事故や病気、カラスや他の動物とのトラブル、寒さや暑さなど、多くの危険にさらされています。愛猫の命と健康を守るために「完全室内飼い」をおすすめします。

猫への虐待は犯罪です

猫に対する暴力や虐待行為は「動物愛護管理法」により禁止されており、厳しい罰則が設けられています。万が一、不適切な行為を見かけた場合は、下記お問い合わせ先または警察署までご連絡ください。

動物との共生は、思いやりとルールの両立が大切です。

無責任な餌やりはしないでください。

猫も人も安心して暮らせる、優しいまちを一緒につくっていきましょう。

問 地域振興課 環境・衛生係 ☎ 932-1438(ダイヤルイン) ☎ 932-1151(内線217)



第31回ぺったんフェアが開催されました

11月2日(日)、いきいきコミュニティ主催の「ぺったんフェア」が須恵第二小学校運動場で開催されました。当日は快晴の中、須恵東中学校の生徒たちによる楽器演奏や、園児たちによるダンスの発表が行われるなど、会場は大変盛り上がっていました。開会式後には餅まきが行われ、子どもから大人まで夢中になって餅を入れていました。

また、須恵第二小学校裏の田んぼでは、須恵東中学校の美術部を中心に、地域の人と共同で製作された田んぼアートが披露されました。今年は、干支である蛇が幸せを運ぶ四葉のクローバーを持ったかわいらしいデザインで、たくさん的人が鑑賞していました。



餅まきの様子



今年の田んぼアート



身体障がい者グラウンドゴルフ大会が開催されました

11月8日(土)に、粕屋町中央スポーツ公園で、糟屋地区身体障がい者福祉協会グラウンドゴルフ大会が開催されました。須恵町からは6人が出場し、秋晴れの中、選手の皆さんは気持ちよく体を動かしていました。結果は、惜しくも上位入賞とはなりませんでしたが、ホールインワンを決めるなど活躍をしていました。

須恵町身体障がい者福祉協会は、年間を通してボッチャ大会やグラウンドゴルフ大会などの活動をしており、新規会員を募集しています。興味のある人は下記問い合わせ先までご連絡ください。



大会の様子

問 福祉課 障がい者福祉係 ☎ 932-1493(ダイヤルイン) ☎ 932-1151(内線127)



租税教室を実施しました

6月と10月に、町内3つの小学校で6年生を対象に租税教室を実施しました。この教室では、公益社団法人 東福岡法人会の役員や須恵町役場 税務課職員が講師を務め、子どもたちは「税金がなくなってしまった世界」をテーマにしたアニメや税金にまつわるクイズを通して、自分たちの生活にどのように税金が関わっているかを学習しました。一億円のレプリカを見たり触ったりする体験では、想像以上の重さに驚き、お金の重みを実感していました。



租税教室の様子

参加した児童からは「税金は嫌なものだと思っていたけど必要なものだと分かった」「机や椅子、教科書など普段何気なく使っているものに税金が使われていて、大切にしようと思った」「もっと税金について知りたいと思った」などの感想が寄せられました。